

令和6年10月13日(日)に第30回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが開催されました。この大会は、安佐南区スポーツセンターで開催され、多くの参加者が熱戦を繰り広げました。総参加者は40,707人で、昨年より5,000人以上増えた活気のあるイベントになりました。

8区対抗のスポーツ交歓競技大会、レクリエーション運動会では代表選手が奮闘、熱戦を繰り広げ、安佐南区は総合第5位でした。

今回はそのうち2種目について紹介します。

■ウォーカラリー

ウォーカラリーは、歩く楽しさをもとに、町の文化や自然を発見しながら、速さは競わず、独特のコース図を見て歩きます。チェックポイントで課題やゲームを楽しみながら歩く、健康的なコミュニケーションゲームです。

正面東側をスタート・ゴールとし、参加者は、午前の部61組366人、午後の部29組174人で行われました。各チェックポイントでは、迷走チームが出ないよう本部と連絡を取りながら、通過のチェックを行いました。

第30回 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバル

令和6年10月13日(日)に第30回

広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルが広島広域公園ほか、全12会場で盛大に開催されました。総

参加者は40,707人で、昨年より5,000人以上増えた活気のあるイベントになりました。



■二コーススポーツ体験

二コーススポーツ体験は、年齢や性別に関係なく、遊び感覚で楽しく手軽に体験できる軽スポーツや二コースボーリングを紹介するコーナーです。

そのほか、体験会場にはスタンプラリーがあり、500名以上が参加されました。

スタンプを7個そろえるとTシャツラケットやバスケットボールなど豪華賞品が当たる抽選会では、今年も多くの歓声があがっていました。

第59回広島市スポーツ推進委員研究大会

令和6年12月14日(土)、マエダハ

ウジング安佐南区民文化センター、「スポーツ推進委員としての意識向上」スポーツの力で地域を元気に!」

競技が体験でき非常に多くの参加者で賑わいました。

その中で今回は、太極柔力球(たいきゅうじゅうりょう)を紹介しました。

太極柔力球は、中国生まれの新しい

スポーツで、ロウリーボールとも呼ばれ、軽いラケットにラバー・ボールを乗せ、音楽に合わせて身体をゆっくりと動かしていきます。ボールの弾みと共に、肩を大きく回したり、体幹を捻つたり、スクワットをしたりと、簡単な

運動を繰り返すうちに、背筋が伸び、筋力アップとともに、柔軟性やバランス感覚が養われ、誰でも気軽に出来るスポーツです。

そのほか、体験会場にはスタンプラリーがあり、500名以上が参加されました。

スタンプを7個そろえるとTシャツラケットやバスケットボールなど豪華賞品が当たる抽選会では、今年も多くの歓声があがっていました。

の講演がありました。

なかでも松田理事長は子どもたちが楽しいと感じると笑顔もあふれ、その笑顔を見た親世代が地域活動への参加意識向上につながっていくのではないかと述べられました。

私たちスポーツ推進委員も、地域活動の担い手として、子どもたちの笑顔が増える活動をしていきたいと強く感じさせていただける講演でした。

続いて「地域「ミニミニ」の現状とこれから」のスポーツ推進委員の役割

二人が、今年度行った屋内ティーポルの研修会の模様など安佐南区の活動報告をされたうえで、スポーツで地域を元気にするためには「スポーツ推進委員が楽しんで元気に活動すること」が大事という発表をされ、多くの拍手をいただきました。

はじめに、中国地区研修会と全国研究協議会への参加報告を佐伯区の宮本隆さん、西区の古田政之さんがそれ

ぞれ報告されました。

次に、NPO法人トップス広島の松田真一理事長より「私たちのバトン(想い)を繋ぐ」と題し、トップス広島の目的や活動事例のほか、現在の運動環境や広島の子供の体力について

あさみなみっ子ドッヂビー大会にむけて



令和7年2月1日発行
発行:広島市安佐南区
スポーツ推進委員協議会
発行責任者:会長 中村 靖
編集:広報部

第16回あさみなみっ子
ドッヂビー大会開催
日:令和7年3月9日(日)
場所:安佐南区スポーツセンター



安佐南区の活動報告をされる
植田さん(左)と渡鍋さん

